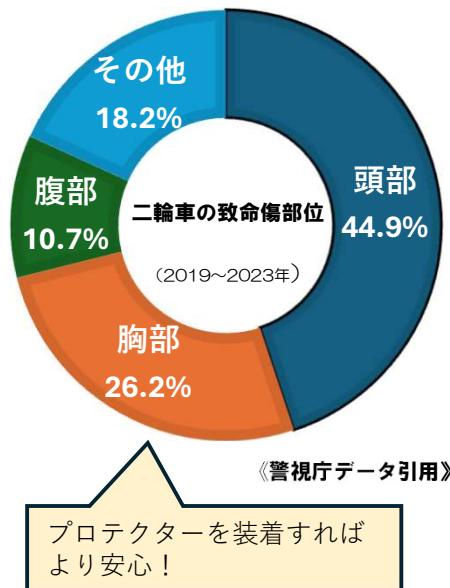




安全装備は万全ですか？

甲州街道のイチョウ並木も黄金色になる季節、バイカーには快適な季節ですが命を守る安全装備は万全ですか？



実際に起きた事故から学ぶ

◆八王子市内でも今年に入ってから2件の二輪車死亡事故がありました。ヘルメットは着用していたものの、頭部を強打、命を落とす悲しい結果となりました。

ヘルメット着用のポイント

- ◆二輪車死亡事故の致命傷主部位は頭部が最も多いっています。せっかくヘルメットをかぶっていても、**あご紐をきちんと結束しない**なれば、事故の衝撃でヘルメットが脱落してしまい、頭部に重大な損傷を負ってしまいます。
- ◆ライダーにとってヘルメットのあごひもは命綱！バイクに乗る前には、しっかり締めることが大切です。
- ◆排気量に見合ったヘルメットを着用しましょう。
- ◆定期的な点検を忘れずに、劣化や破損がないか確認しましょう。

二輪車死亡事故の ワースト3

《事故パターン》

- ① 単独事故
- ② 右直事故
- ③ 追突・追抜
追越し時



《通行目的》

- ① 退勤
- ② 出勤
- ③ 勤務中

《警視庁データ引用》

秋の道は油断禁物

落ち葉によるスリップ

夕暮れの早まりによる
視界不良

朝晩の冷え込みによる
路面凍結の可能性

二輪車や自転車の死亡事故では、頭部と胸部が主な致命傷部位となっています。

四輪車とは違い万一の交通事故の際には、ダメージも直接体に受けてしまいます。

ヘルメットは命を守る最後の砦。「かぶる」だけでなく正しく装着することが、あなたの命を守ります。



あんブリくんからのお願い

